

科目名	保健・体育			担当教員	有馬弘智		
学年	2年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	3
分野	一般	授業形式	実技・講義	科目番号	07G02_20120		
学習目標	様々なスポーツの運動理論を理解し、基礎技術を修得する。その種目のルールを把握し、それらのスポーツを実践できるようにする。また、スポーツテスト等で、個人の体力・運動能力を把握し、それらの維持と向上をはかる。						
進め方	個人種目については、各種目の基本の理論を説明したうえで、基礎技術の実践を行い、修得できるようにする。団体種目については、個人の基礎技術を修得したうえで、各種目の運動理論を理解する。また、各種目のルール説明を行い、試合を行うことで、それらの種目の運営をできるようにする。						
履修要件							
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1, 年間授業の概要説明（1） ソフトボール 2, 捕球・送球の基礎技術（2） 3, バッティングの基礎技術（5） 4, ルール説明（1） 5, 連係プレーの理論（2） 6, ゲーム（8） 7, 実技試験（1） バレーボール 8, パスの基礎技術（2） 9, スパイクの基礎技術（5） 10, ルール説明（1） 11, フォーメーションの理論（2） 12, ゲーム（8） 13, 実技試験（1） 水泳 14, 各種目練習（3） 15, リレー・メドレーリレー（2） 16, タイム測定（1） 鉄棒 17, 種目説明（3） 18, 種目練習（4） 19, 実技試験（1） スポーツテスト 20, 種目練習（3） 21, 記録測定（5） バスケットボール 22, パス・ドリブルの基礎技術（1） 23, シュートの基礎技術（1） 24, 対人練習（4） 25, ルール説明（1） 26, フォーメーションの理論（2） 27, ゲーム（8） 28, 実技試験（2） サッカー 29, ルール説明（2） 30, ゲーム（8）			年間計画を説明し、体育授業の目的・取り組む姿勢を理解する。 F2:1-4 ソフトボールの基礎技術（捕球・送球・バッティング）を修得し、ゲームの中で、連係プレーが行なえるようにする。また、ルールを把握しゲームを運営できるようにする。 F3:1-3 バレーボールは、1年時にパスの技術を修得しているのので、主にスパイクの基礎技術を修得する。また、ルールを把握し、ゲームを運営できるようにすると共に、サーブレシーブのフォーメーションを理解し、ゲームの中で、スパイクが打てるようにする。 F3:1-5 水に慣れると共に、各競泳種目を理解し、それらの泳ぎの向上を目指す。 F1:3,4,F3:1-3 技のメカニズムを理解し、反復練習を行い、技の修得を目指す。 F3:1,2 毎年測定することにより、自分自身の運動能力を把握し、運動能力の向上を目指す。 F1:1-4 バスケットボールの基礎技術（パス・ドリブル・シュート）を修得する。2人以上のプレイを理解し、ゲームの中で活用できるようにする。また、ルールを把握しゲームを運営できるようにする。 F3:1-3 ルールとシステムを理解し、ゲームを運営できるようにする。 F3:1-5			
評価方法	各種目の実技試験と平常点（出席率、授業態度）で総合評価を行う。						
関連科目	特になし						
教材	教科書「アクティブスポーツ」（総合版） 大修館書店						
備考	特になし						

